日本文教出版が大切にした

いじめ問題への対応

いじめは、心に大きな傷を残します。
いじめられる生徒に重大な被害を与えるのはもちろんのこと、
いじめる生徒や周りにいる生徒にも、
深い後悔を残すことになりかねません。

「心」に向き合い、「人間の生き方」について考える道徳科だからこそ、
いじめ防止のためにできることがあります。

「そもそも、人はどうしていじめを起こしてしまうの？」
「私たちは、どうして止めることができないの？」
「お互いを大切にするコミュニケーションって、なんだろう？」
「感情が抑えられないとき、どうしたらいいんだろう？」
「つらいときは、誰に相談すればいいの？」

いじめを自分事として考えたくなる、話し合いたくなる。
生徒たちのそんな姿を思い描きながら、この教科書を編集しました。

すべては、生徒たちが安心して学校生活を送るために。
誰一人取り残さない、いじめのない社会に向かって……。

日文の Webサイト
新版教科書情報
日文

※本冊子掲載二次元コードのリンク先コンテンツは予告なく変更または削除する場合があります。
本資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則り、配布を許可されているものです。

心が動く、その先へ。
日本文教出版

ユニット

「いじめと向き合う」

多面的・多角的にいじめ問題にアプローチ

ユニット「いじめと向き合う」は、いじめの事例を**直接的に扱った教材**と、違う視点から**間接的に考える教材**の両方で構成されています。
コラムは、**知識を深める**ものと**スキルを身につける**ものの二段構えで構成し、多面的・多角的に考えられるようにしました。

扉ページ

↓

直接的な教材
日常生活でも起こりがちないじめの事例を取り上げた教材です。

間接的な教材
「認め合う関係」や「誠実な生き方」など、いじめの事例以外から学ぶ教材です。

＋

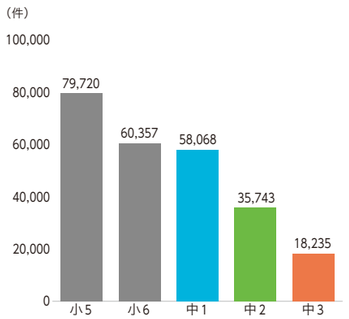
知識のコラム
いじめの構造や人権、法律など、背景にある知識を深めるコラムです。

スキルのコラム
アンガーマネジメントやアサーションなど、自分の感情との向き合い方、人とのコミュニケーションのとり方を身につけるコラムです。

いじめが起きやすい時期に年間複数回配置

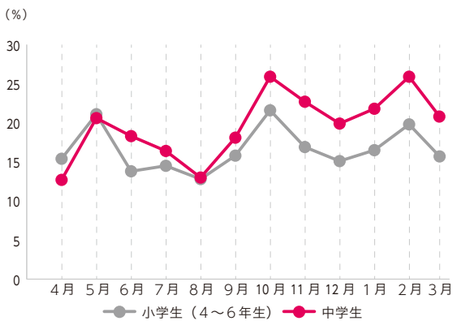
いじめの認知件数は**中学校3年間のうち1年生がその半分以上を占める**こと、**長期休み明けにいじめ行為が強くなる**ことが分かっています。
これらのデータを踏まえ、**1年生に3か所、2・3年生にも2か所と、年間複数配置を徹底**しました。また、**長期休み明けの時期をねらって配置**することで、いじめの未然防止につなげるようにしました。

学年別いじめの認知件数



「令和４年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について」文部科学省による

嫌なことを特に強くされた時期（複数回答）



「令和元年度　いじめについてのアンケート調査報告書」大津市による

Pick up 教材

1年
いじめを身近な問題として捉えます。

▲ p.72「13 ソウタとミオ」

部活動での失敗をSNSで拡散された出来事から、**友情と情報モラル**について考えられる教材です。

▲ p.140「29 裏庭での出来事」

友達の言葉と真実との間で葛藤する主人公の姿を通して、**誠実な生き方**について考えられる教材です。

2年
人との関係について視野を広げて考えます。

▲ p.30「5 五月の風―カナ―」

スマホを持つ・持たないに惑わされない、**自律的な生き方**について考えられる教材です。

▲ p.34「6 五月の風―ミカ―」

「5 五月の風―カナ―」を別視点から捉えることで、いじめにつながりがちな出来事を**多面的・多角的に考えられる**教材です。

3年
互いに人間として尊重し合う生き方について考えます。

▲ p.34「6 卒業文集最後の二行」

いじめは、**加害者にとっても生涯続く深い後悔をもたらす**ということについて考えられる教材です。

▲ p.86「15 ゴリラのまねをした彼女を好きになった」

職場体験学習での出来事を通して、**異性への理解や認め合う関係**について考えられる教材です。

ユニット「いじめと向き合う」教材配列と時期

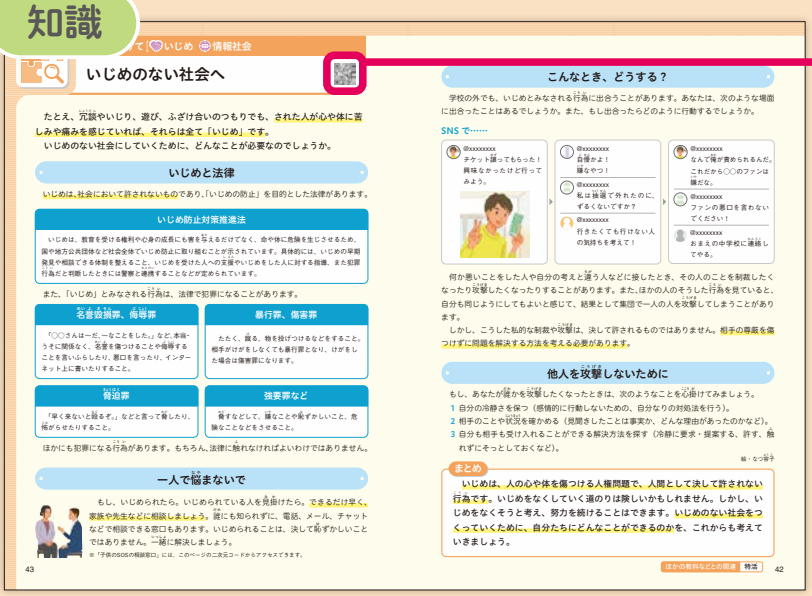
いじめと向き合う①	5月	扉		いじめと向き合う	
		直接的	5	さかなのなみだ	公正、公平、社会正義
		知識	読	いじめって何？	
		間接的	6	言葉の向こうに	相互理解、寛容
		スキル	読	怒りの感情と上手に付き合おう	
いじめと向き合う②	9月	直接的	13	ソウタとミオ	友情、信頼
		知識	読	お互いを認め合うために	
		間接的	14	私らしさって？	自主、自律、自由と責任
いじめと向き合う③	1月	間接的	28	旗	友情、信頼
		間接的	29	裏庭での出来事	自主、自律、自由と責任

いじめと向き合う①	5月、6月	扉		いじめと向き合う	
		間接的	5	五月の風―カナ―	自主、自律、自由と責任
		直接的	6	五月の風―ミカ―	友情、信頼
		スキル	読	自分の考え方を見つめよう	
		間接的	7	リスペクトアザース	公正、公平、社会正義
		知識	読	いじめをなくすために	公正、公平、社会正義
いじめと向き合う②	9月	間接的	13	他人の靴を履いてみる	友情、信頼
		直接的	14	ヨシト	公正、公平、社会正義

いじめと向き合う①	5月	扉		いじめと向き合う	
		間接的	5	違うんだよ、健司	友情、信頼
		スキル	読	お互いを大切にするコミュニケーション	
		直接的	6	卒業文集最後の二行	公正、公平、社会正義
		知識	読	いじめのない社会へ	
いじめと向き合う②	9月	直接的	14	命の大切さ	公正、公平、社会正義
		間接的	15	ゴリラのまねをした彼女を好きになった	友情、信頼

Pick up コラム

知識

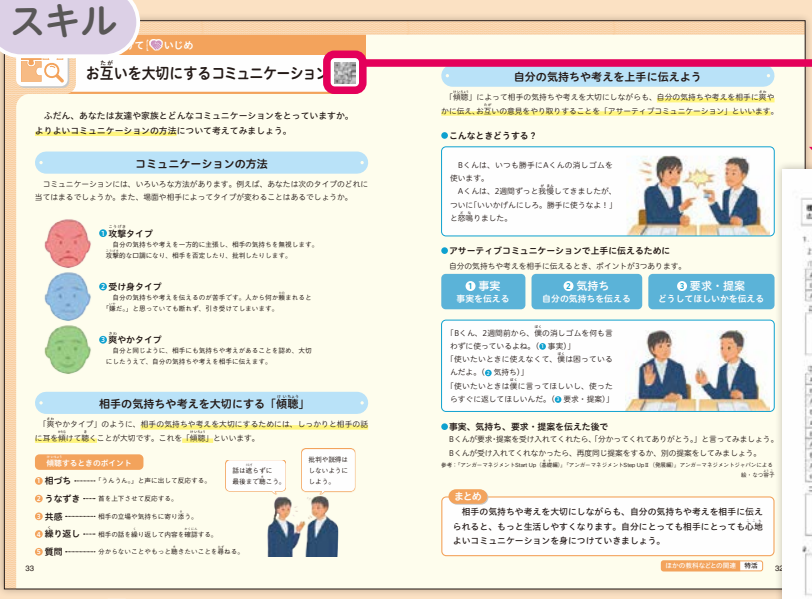


▲ 3年 p.42「いじめのない社会へ」

いじめの防止を目的とした法律、私的な制裁や攻撃、他人を攻撃しないために心掛けることなどについて紹介しています。

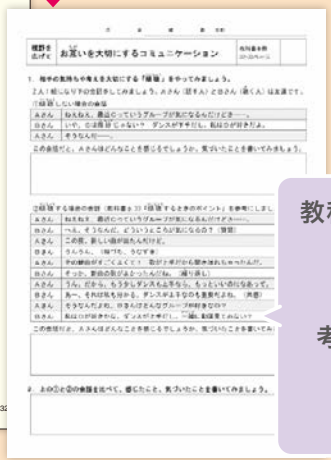
教科書QRコンテンツとして、文部科学省「子供のSOSの相談窓口」にリンクしています。

スキル



▲ 3年 p.32「お互いを大切にするコミュニケーション」

アサーティブコミュニケーションを含む、さまざまなコミュニケーションの方法について紹介しています。



教科書QRコンテンツのワークシートで、相手の気持ちや考え方を大切にする「傾聴」の活動を体験できます。

コラムでは、ほかにも次のような内容を扱っています。

- いじめが悪化する状況、いじめがなくなる状況
- 怒りの温度計と怒りの感情の静め方
- 性の多様性
- いらいらしやすい考え方、違う角度から考えること
- いじめをなくすための活動（学校での事例紹介）

本書の無断転載・複製を禁じます。

CD22352

日本文教出版株式会社

https://www.nichibun-g.co.jp/

大阪本社　〒558-0041 大阪市住吉区南住吉4-7-5
TEL：06-6692-1261　FAX：06-6606-5171

東京本社　〒165-0026 東京都中野区新井1-2-16
TEL：03-3389-4611　FAX：03-3389-4618

九州支社　〒810-0022 福岡市中央区薬院3-11-14
TEL：092-531-7696　FAX：092-521-3938

東海支社　〒461-0004 名古屋市東区葵1-13-18-7F·B
TEL：052-979-7260　FAX：052-979-7261

北海道出張所　〒001-0909 札幌市北区新琴似9-12-1-1
TEL：011-764-1201　FAX：011-764-0690